



教員を目指す後輩たちへ ①

学校に着任して1年～2年目の先生に、
初任者としてのやり甲斐や授業のこと、毎日の勤務状況など、
教員志望者が知りたいことを聞いてみました。



小学校教諭採用

岡山市立大元小学校 教諭 小学2年生担任

松下 将也さん

— 教員を志したきっかけを教えてください。

私は小学校の担任の先生に憧れ、教員を目指しました。その学級では「クラス一丸」を目標に、毎日の帰りの会で、たくさん褒められたり、厳しく叱られたりしました。また、いつも一人ひとりのことを大切に考え、仲間外れなどの問題が起きた時には、常にクラス全員で話し合い、解決するように導いてくださいました。**厳しさの中にも、子どもたちへの愛情に溢れる先生に憧れ、私もそんな先生になりたいと思いました。**



— 教員としての「やりがい」は？ うれしかったことは？

教員としてのやりがいは、**学級担任として子どもの成長を身近に感じられること**です。4月に子どもたち自身が企画し、お楽しみ会の時間を設けましたが、みんなが勝手などをして、全員が楽しめるようなお楽しみ会になりませんでした。それから、「友達」「きまり」「時間」の3つを軸にクラス目標を作り、毎日振り返りを行いました。その結果、1学期最後のお楽しみ会では、**全員がクラス目標を意識して楽しもうとする姿や、たくさんの笑顔を見ること**



憧れていた先生のように、子どもたちと真剣に向き合っています。

土日にフットサルやバスケットボールなどの運動をして体を動かしたり、友達とランチに行ったり、部屋の模様替えをしたりしてリフレッシュしています。

ができました。その日の帰りの会で、子どもたちが口々に「楽しかった」「最高だった」と話す言葉から、子どもたちの大きな成長を感じることができ、心からうれしく思いました。

— 職場の雰囲気はどうか？

職員室の雰囲気はとても明るく、授業づくり・学級経営・子どもとの関わり方などで困っている時には、たくさんの先生方が優しくアドバイスをくださり、とても勉強になります。

わたしの一日	
AM ▶ 登校時間	PM ▶ 昼休み
○一番早く来る子どもより早く教室に行き、笑顔でクラスの子一人ひとりに挨拶をする。	○なるべく宿題チェックを業間休みで終わるようにして、昼休み子どもたちと遊ぶことで、子どもたちとの関係を築くようにする。
○連絡帳をチェックすると同時に、昨日の出来事など聞き、一人ひとりとコミュニケーションを図ることで、体調をチェックし、子どもたちとの関係を築くようにする。	▶ 授業
▶ 授業・業間休み	▶ 放課後
○業間休みを使って、宿題のチェックをする。	○採点・ノートの点検
	○次の日の授業準備



中学校教諭採用

岡山市立福浜中学校 教諭 中学2年生担任・英語

日笠 佑美さん

— 教員を志したきっかけを教えてください。

中学生の時、英語の授業が楽しかったことと、友達が分からないところを説明していたら、担任の先生に「教え方うまいね」と褒められたことが教員を目指すきっかけです。



— 実際に「先生」となって働いた、率直な感想は？

とっても充実しています。働くまでは不安なことがたくさんありましたが、実際に生徒を目の前にすると、**やる気や色々なアイデアが生まれ、毎日が“鮮やか”**です。思い通りにいかないこともありますが、生徒のために毎日、試行錯誤を重ねています。また、やることがたくさんあるときも、優先順位をつけて時間のコントロールに気を付けながら生活しています。

— 教員としての「やりがい」は何ですか？

生徒の“分かった！”瞬間に、一番近くで立ち会えることです。日常のちょっとした変化や成長の発見に毎日ワクワクしています。また、**指導を通して自分自身も成長していける**ことです。自分の立ち振る舞いや気持ちなどは生徒にダイレクトに伝わります。気を付けなければならないことはたくさんありますが、



生徒たちを成長させるために、自分を大きく成長させる先生であり続けたい。

ヨガで体を動かしたり、趣味のピアノを弾いてリフレッシュしています。また、今はなかなか難しいですが、旅行をして色々な文化に触れることも大切にしています。

一人ひとりしっかりと向き合い、彼らの成長のために自分も成長し、何ができるのか考えることに「やりがい」を感じます。

— 教員を目指す、後輩へのメッセージをお願いします。

学校現場では色々なことが起こります。何事にも臨機応変に対応できるスキルはとっても役に立つと思います。小学生でも高校生でもなく、中学生という3年間はむずかしい時期だからこそ、大切な時期です。そんな子どもたちのすぐそばでサポートできているのは光栄なことです。ぜひ一緒に働きましょう！

わたしの一日	
AM ▶ 登校・朝の会	PM ▶ 昼休み
○健康チェックや日程の確認	○昼休みは生徒と話せる絶好の機会です。なるべく教室や廊下において、色々な生徒と会話をしたり、休み時間も見守っています。
○毎日朝読書を10分間行っています。	▶ 授業
○生徒たちの表情をみながら、何か変わったことがないかを確認します。	▶ 帰りの会
▶ 授業・業間休み	○今日の反省と明日の日程の確認
○空き時間を利用して、クラスの「生活ノート」をチェック。生徒とのコミュニケーションをはかっています。	▶ 放課後
○各生徒の学習の進み具合や理解度を逐一確認しています。	○水泳部の主顧問をしています。自身の競技経験はありませんが、一生懸命頑張る生徒をしっかりサポートしています。

先輩からのメッセージ



岡山市立大元小学校 教諭 山田 諭さん(教員歴10年目)

職場の仲間や同僚を頼る・助ける意識を大切に！

松下先生は、いつも笑顔で子どもたちと関わっている姿が印象的です。休み時間には外に出て子どもたちと一緒に元気に遊んでいて、子どもたちのことを一番に考えられる先生だと思っています。また、授業では子どもが学習に意欲をもてるように導入部分を工夫されています。よい行いがあったときはすかさず褒め、よくない行いに対しては毅然とした態度で

叱るなど、指導に迷いが無くなりました。これからのアドバイスとしては、仕事に割ける時間は限られています。教員の仕事には終わりが無いので、仕事に軽重をつけて日々取り組んでいってほしいです。そのためには、職場には多くの仲間(同僚)がいるので、「周りの人を頼る」「周りの人を助ける」という意識を若いうちからしておくとういいます。



岡山市立福浜中学校 教諭 高原 遼さん(教員歴11年目)

いろんな先生の授業スタイルを学び、たくさん吸収してください！

日笠先生についてですが、まず生徒の良いところを積極的に見つけ、褒めている姿をよく見かけます。生徒からの相談には親身になって話を聞き、寄り添いながら対応しています。しかし、指導すべきことは毅然とした態度で対応することができています。また、授業の指導では、生徒が興味を持って授業に取り組めるよう、日々研究に励んでいます。授業の最初に英語の曲と一緒に

歌ったり、身体やリズムを使って英語を覚えたりするような、楽しい授業を行っているため、生徒は授業に意欲的です。事前の準備をしっかりしているので授業がスムーズに行っていると思います。今後へのアドバイスとしては、生活様式や学校生活が大きく変化している時代ですが、教職に対する想い、生徒に対する情熱は今と変わらず続けて欲しいです。